



先生のための特別鑑賞の時間

今年度のプログラムは、展覧会鑑賞と解説を中心に鑑賞授業案について意見交換を行う「鑑賞編」、当館のコレクション展鑑賞と所蔵作品カード『Museum Box 宝箱』を使ったゲーム等を体験していただく「実践編」、スペシャルなワークショップを体験していただく「特別編」の三本立てで、全10回開催いたします。



葉山館

第1回 5月6日(土) 10:00-12:30 「木魂(こだま)を彫る—砂澤ビッキ展」*企画展

鑑賞編

戦後彫刻の巨匠・砂澤ビッキは、北海道旭川市にアイヌの両親のもとに生まれ、1950年代から幅広く活躍しました。本展では円熟期に入った1970年代以降の作品を展示し、自然との交感を表現した彫刻家の創造の秘密を探ります。

第4回 7月9日(日) 10:00-12:30 「没後90年 萬 鐵五郎(よろずてつごろう)展」*企画展

鑑賞編

岩手に生まれ茅ヶ崎で没した萬鐵五郎は、個性豊かな芸術家を多数輩出した大正時代において異彩を放った画家でした。油彩画の代表作に加え水墨画などにも焦点を当てた、総出品数約300点による20年ぶりの大回顧展です。

第5回 10月15日(日) 10:00-12:30 「生誕160年 マックス・クリンガー版画展」*企画展

鑑賞編

19世紀から20世紀の転換期にドイツで活躍した彫刻家・画家・版画家のマックス・クリンガー。細密な写実性と幻想性を合わせもち、シュルレアリスムの先駆けともされる版画連作でも知られるクリンガーの生誕160年を記念した版画展です。

第9回 1月20日(土) 13:30-16:00 「白寿記念 堀文子展」*企画展

鑑賞編

自然と生命の美しさを描き続ける日本画家・堀文子の白寿を記念する展覧会です。画文集やエッセイなど、言葉の魅力でも知られる堀文子の世界を、代表作の日本画、絵本原画、素描により紹介し、その芸術と人間像に迫ります。

第7回 11月19日(日) 10:00-12:30 「葉山館の庭で彫刻探検」

特別編

2016年の夏に限定配付した「わくわくゆったりマップ」。葉山館のマップに彫刻シールを貼って自分だけの「葉山の庭」をデザインするこのマップを使って、葉山館にある野外彫刻の魅力を発見します。

◆対象◆

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、教育委員会、社会教育施設(公民館等)、学習支援を目的とする非営利団体等に所属し、教育活動に従事する方

2017年度開催スケジュール[全10回]

※参加は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。神奈川県ウェブサイト内の「近代美術館への問合せ」フォームか、裏面の申込用紙にご記入の上ファクスでお申し込みください。

第2回 6月4日(日) 10:00-12:30 「躍動する個性—大正の新しさ」*コレクション展

実践編

自由な表現を求め、革新的な芸術を花開かせた大正時代。1912年に岸田劉生や萬鐵五郎がヒュウザン会を起こし、1914年創設の二科会では関根正二や村山槐多が活躍、前衛をリードした村山知義など、その時代性と熱い鼓動を通覧します。

鎌倉別館

第3回 6月17日(土) 10:00-12:30 「建築家・大高正人と鎌倉別館」*企画展

鑑賞編

1984年に建築家・大高正人の設計により開館した鎌倉別館。改修に伴う長期休館の前に、ル・コルビュジエや前川國男、土方定一との関わりから見た大高の仕事に焦点を当てながら、鎌倉別館の33年間の活動を作品と資料で振り返ります。

第6回 10月21日(土) 10:00-12:30 「1937—モダニズムの分岐点」*コレクション展

実践編

日本が軍国主義体制へ急速に傾いた1937年は、国内外の前衛美術にとって分岐点となる年でした。1937年前後に描かれた作品と共に、日本における「海外超現実主義作品展」やグラフ雑誌『ソヴィエト連邦建設』など80年前の美術を紹介します。

第8回 12月3日(日) 13:30-16:00 「冬の旅、春の声」*コレクション展

実践編

同時開催の堀文子展にあわせ、旅と季節をキーワードに、自然がおりなす生の息吹きと、その風景に囲まれ、ときにこれを旅する美術家たちのまなざしを伝える所蔵作品を紹介します。

第10回 2月24日(土) 13:30-16:00 「ブルーノ・ムナーリ ワークショップ」

特別編

ブルーノ・ムナーリは、多くのプロダクト・デザインやグラフィック・デザイン、絵本、そして知育玩具で知られ、また子どもを対象としたワークショップを実践していました。本講座では、その刺激的なワークショップを実際に体験していただきます。

「先生のための特別鑑賞の時間」申込用紙

※①～⑤の記入が必須となります。記入もれのないようにお願い致します。

※神奈川県サイト内の「近代美術館への問合せ」フォームからもお申込みいただけます。

ふりがな

①お名前

②ご所属

(学校名)

③電話番号 ※昼間連絡が可能な連絡先をご記入ください。

④FAX番号

⑤E-mailアドレス

申込確認のため美術館からご連絡する返信方法
(どちらかにO) FAX ・ E-mail

アクセス

葉山館 JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸回り(逗11、12系統)」に乗車し「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車。所要時間約20分。※駐車場は有料です。

鎌倉別館 JR横須賀線・江ノ島電鉄線「鎌倉駅」下車、徒歩約15分 ※専用駐車場はございません。



★参加ご希望の回に✓を記入のうえ葉山館までお申し込みください。*FAXの誤送信にご注意ください。

●葉山館 FAX 046-875-2968

✓	日時 場所	ご覧いただく展覧会と内容	申込 締切	✓	日時 場所	ご覧いただく展覧会と内容	申込 締切
<input type="checkbox"/>	第1回 5/6(土) 10:00～ 【葉山館】	「木魂を彫る—砂澤ピッキ展」 鑑賞編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換等	5/3 (水)	<input type="checkbox"/>	第2回 6/4(日) 10:00～ 【葉山館】	「躍動する個性—大正の新しさ」 実践編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換。 『Museum Box 宝箱』の実習等	6/1 (木)
<input type="checkbox"/>	第4回 7/9(日) 10:00～ 【葉山館】	「没後90年 萬 鐵五郎展」 鑑賞編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換、2017年夏の「わくわくゆったりセット」について等	7/6 (木)	<input type="checkbox"/>	第3回 6/17(土) 10:00～ 【鎌倉別館】	「建築家・大高正人と鎌倉別館」 鑑賞編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、鎌倉別館の建築や野外彫刻について等	6/14 (水)
<input type="checkbox"/>	第5回 10/15(日) 10:00～ 【葉山館】	「生誕160年 マックス・クリンガー版画展」 鑑賞編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換等	10/12 (木)	<input type="checkbox"/>	第6回 10/21(土) 10:00～ 【葉山館】	「1937—モダニズムの分岐点」 実践編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換。 『Museum Box 宝箱』の実習等	10/18 (水)
<input type="checkbox"/>	第9回 1/20(土) 13:30～ 【葉山館】	「白寿記念 堀文子展」 鑑賞編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換等	1/17 (水)	<input type="checkbox"/>	第8回 12/3(日) 13:30～ 【葉山館】	「冬の旅、春の声」 実践編:展覧会鑑賞、担当学芸員による解説、意見交換。 『Museum Box 宝箱』の実習等	11/30 (木)
<input type="checkbox"/>	第7回 11/19(日) 10:00～ 【葉山館】	「葉山館の庭で彫刻探検」 特別編:葉山館の野外彫刻の鑑賞、「わくわくゆったりマップ」を用いたワークショップの体験等	11/16 (木)	<input type="checkbox"/>	第10回 2/24(土) 13:30～ 【葉山館】	「ブルー・ムナーリ ワークショップ」 特別編:ブルー・ムナーリについての解説、ワークショップの体験、意見交換等	2/21 (水)